

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種 目	学年
106－96	高等学校	公民科	公共	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
190東法	公共190-901	公共新訂版		

1. 編修の基本方針

教育基本法前文に定める「個人の尊厳を重んじ、真理と正義を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間の育成」を目指す教育を推進することを基本方針とし、さらに個別の項目については次のような観点をもとに、学習指導要領と学習指導要領解説をふまえて、以下の基本方針の下に編修した。

○人間と社会の在り方についての見方・考え方を身につける

人間と社会の在り方についての見方・考え方を身につけるために、特集ページとして第1編に「『公共』の見取り図」、第2編に「『政治』の見取り図」「『経済』の見取り図」「『国際』の見取り図」を設け、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論、重要な視点などを提示した。またそれらを「視点カード」としてアイコン化し、見方・考え方を意識的に働かせられるように工夫した。さらに、第1編・第2編では随時、特集ページ「思考実験」を設け、概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して見方・考え方を身につけられるよう配慮した。

○現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う

第1編・第2編では、各学習項目において「View」を冒頭に配置し、写真を用いて身近で具体的な事例を提示することで生徒の学習意欲を喚起するように努めた。本文の横には随時「SEARCH」を設け、本文と連動した問いを掲載することで、問題意識を持って本文を読み進められるよう配慮した。また、ページ下に配置した「Think」には、学習を深める課題を提示した。

○現実社会の諸課題の解決に向けて構想し議論する力を養う

第1編・第2編では、各学習項目において「思考のタネ」を設け、テーマを考える上で参考となる、重要な見方・考え方・概念・理念などを掲載した。また、「視点カード」も適宜掲載し、考察する際の足かかりとなるよう配慮した。

第3編では、課題探求のテーマを提示するとともに「視点カード」を掲載し、見方・考え方を働かせながら構想・議論することができるよう配慮した。

○現代の諸課題を捉える

第1編・第2編では随時、特集ページ「特集」を設け、時事的な課題やより深く考えさせたい課題を取り上げた。また、第2編では随時、特集ページ「経済ゼミナール」を設け、経済分野のしくみを身につけられるよう配慮した。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
第1編「公共の扉をひらくために」 第1章「公共的な空間をつくる私たち」	○「公共」を学習する上で重要な視点となる「幸福・正義・公正・自由」について理解できるよう、冒頭で取り上げ、「よりよい社会」とは何かを追究する中で、真理を求める態度を養えるように配慮した。（第一号） ○青年期の課題として、アイデンティティや個性の確立、キャリア、などを取り上げ、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、勤労を重んずる態度を養えるように配慮した。（第二号） ○公共的な空間や社会参画を取り上げ、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるように配慮した。（第三号） ○我が国の文化や伝統、東西の先哲の思想、外国人・異文化との共生を取り上げ、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重する態度を養えるように配慮した。（第五号）	4・5ページ 10-16ページ 7・15ページ 8・9・17・18-23ページ
第1編「公共の扉をひらくために」 第2章「公共的な空間における人間としてのあり方・生き方」	○「公共」を学習する上で重要な視点となる「幸福・正義・公正・自由」について理解できるよう丁寧に取り上げるとともに、思考実験を通して見方・考え方を働かせることで、真理を求める態度を養えるように配慮した。（第一号） ○出生前診断、エネルギーと環境問題、嫌忌施設の問題などを考察させることで、公共的な空間や社会参画を取り上げ、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるように配慮した。（第三号） ○環境問題と外部性について取り上げ、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養えるように配慮した。（第四号） ○「寛容・連帯」の視点を理解できるよう丁寧に説明し、ジェノサイドや多文化共生社会を取り上げることで、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるように配慮した。（第五号）	24-31・34-39ページ 34-39ページ 37ページ 32・33ページ
第1編「公共の扉をひらくために」 第3章「公共的な空間における基本原理と日本国憲法」	○人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本原理について理解できるよう丁寧に取り上げるとともに、思考実験を通して見方・考え方を働かせることで、真理を求める態度を養えるように配慮した。（第一号） ○個人の尊重、労働基本権、新しい人権などを丁寧に取り上げることで、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、勤労を重んずる態度を養えるように配慮し	40-57ページ 40・41・48-53ページ

	た。(第二号) ○民主主義、社会契約説、憲法改正などを丁寧に取り上げることで、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるように配慮した。(第三号) ○我が国の安全保障と防衛などを丁寧に説明し、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるように配慮した。(第五号)	42-45・64・65ページ 58-63ページ
第2編「よりよい社会の形成に参画するために」 第1章「日本の政治機構と政治参加」	○政治分野を学習する上で重要な視点となる立憲主義、法の支配、民主主義、権力分立、個人の尊重について理解できるよう丁寧に取り上げるとともに、思考実験を通して見方・考え方を働かせることで、真理を求める態度を養えるように配慮した。(第一号) ○法の規範の意義および役割、司法参加の意義、政治参加と公正な世論の形成、地方自治などを丁寧に取り上げ、幅広い知識と教養を身につけるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるように配慮した。また、メディア・リテラシー、防災についてそれぞれ項目を起こして取り上げ、防災情報を含む情報の妥当性や信頼性をふまえた公正な判断力を身に付けることができるよう配慮した。(第一、三号) ○防災の項目では、我が国では豊かな自然の恵みを享受する一方、自然災害とも向き合いながら暮らしていく必要があることを取り上げ、生命を尊び、自然を大切にし、我が国と郷土を愛する態度を養えるように配慮した。(第四、五号)	56・57・66・67・80・81ページ 68・69・76・77・82-87・92-97ページ 86-87ページ
第2編「よりよい社会の形成に参画するために」 第2章「経済のしくみ」 第3章「変化する日本経済」	○経済分野を学習する上で重要な視点となる希少性、トレードオフ、機会費用、持続可能性などについて理解できるよう丁寧に取り上げ、真理を求める態度を養えるように配慮した。また、市場経済の機能と限界、財政および租税の役割、金融の働きなどを丁寧に取り上げ、幅広い知識と教養を身につけられるよう配慮した。(第一号) ○地域通貨について項目を起こして取り上げ、考察させることで、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるように配慮した。(第三号) ○農業問題、公害と環境保全、エネルギーと循環型社会について取り上げ、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養えるように配慮した。(第四号)	98-105・118-127ページ 142-143ページ 136-141ページ
第2編「よりよい社会の形成に参画するために」 第4章「豊かな生活の実現」	○雇用と労働問題、職業選択などを丁寧に取り上げ、公共的な空間や社会参画を取り上げ、個人の価値や男女の平等を尊重して、その能力を伸ばし、勤労を重んずる態度を養えるとともに、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるように配慮した。(第二、三号) ○多様な契約および消費者の権利と責任、少子高齢化	150-155ページ 144-149・156-159

	における社会保障の充実・安定化などを丁寧に取り上げ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるように配慮した。（第三号）	ページ
第2編「よりよい社会の形成に参画するために」 第5章「国際政治のしくみと動向」	○国際分野を学習する上で重要な視点となる国際化、グローバル化について理解できるよう丁寧に取り上げ、真理を求める態度を養えるように配慮した。（第一号） ○国連が掲げるSDGsを丁寧に説明し、人種・民族・難民問題や国際紛争を解決するための取組を考察させることで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるように配慮した。（第三号） ○国家主権、領土などを丁寧に説明し、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるように配慮した。（第五号）	160・161ページ 170-171・178-183ページ 162-165ページ
第2編「よりよい社会の形成に参画するために」 第6章「国際経済のしくみと動向」 第7章「国際社会の現状と課題」	○経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどを丁寧に取り上げ、幅広い知識と教養を身に付けられるよう配慮した。（第一号） ○地球環境問題などの地球的問題について取り上げ、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養えるように配慮した。（第四号） ○国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について丁寧に説明し、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるように配慮した。（第五号）	184-203ページ 204-207ページ 208-209ページ
第3編「持続可能な社会をつくるために」	○民主主義、日本の格差問題、科学技術の発展、外国人との共生といった課題について、第1・2編で学習した「幸福」「公正」「効率性」「グローバル化」などの見方・考え方をを用いて探究活動を行い、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養えるように配慮した。（第三号）	210-217ページ

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、社会において果たさなければならない使命の自覚に基づき、個性に応じて将来の進路を決定させ、社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を育成できるように、題材には具体的な事例を多く取り上げ、当事者意識をもって学習に取り組めるようにした。（学校教育法 第五十一条）

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

受理番号	学校	教科	種 目	学年
106－96	高等学校	公民科	公共	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
190東法	公共190-901	公共新訂版		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

- 人間と社会の在り方についての見方・考え方を身につける
 - ・人間と社会の在り方についての見方・考え方を身につけるために、特集ページとして第1編に「『公共』の見取り図」、第2編に「『政治』の見取り図」「『経済』の見取り図」「『国際』の見取り図」を設け、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論、重要な視点などを提示した。またそれらを「視点カード」としてアイコン化し、見方・考え方を意識的に働かせられるように工夫した。
 - ・第1編では、随時、特集ページ「思考実験」を設け、概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して見方・考え方を身につけられるよう配慮した。
- 現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う
 - ・第1編・第2編では、各学習項目において「View」を冒頭に配置し、写真を用いて身近で具体的な事例を提示することで生徒の学習意欲を喚起するように努めた。
 - ・各学習項目では、主題についての問いを設定した学習ができるよう、「View」は原則として写真に関連した具体的な問いを掲載した。また、ページ下に配置した「Think」には、より深い学習を想定した問いを掲載した。
 - ・本文の横には随時「SEARCH」を設け、本文と連動した問いを掲載することで、問題意識を持って本文を読み進められるよう配慮した。
- 現実社会の諸課題の解決に向けて構想し議論する力を養う
 - ・第1編・第2編では、各学習項目において「思考のタネ」を設け、テーマを考える上で参考となる、重要な見方・考え方・概念・理念などを掲載した。また、「視点カード」も適宜掲載し、考察する際の足かかりとなるよう配慮した。
 - ・第3編では、課題探究のテーマを提示するとともに「視点カード」を掲載し、見方・考え方を働かせながら構想・議論することができるよう配慮した。また、「課題探究のスキルアップ」では、テーマの設定、情報の集め方、情報の使い方、まとめ方を示し、レポートやプレゼンテーション、ディベートといった課題探究の進め方を示した。
- 現代の諸課題を捉える
 - ・第1編・第2編では随時、特集ページ「特集」を設け、時事的な課題やより深く考えさせたい課題を取り上げた。また、第2編では随時、特集ページ「経済ゼミナール」を設け、経済分野のしぐみを身につけられるよう配慮した。
- 効果的な学習ができる誌面
 - ・写真や図版・統計を豊富に掲載し、本文をより深く理解できるよう配慮した。
 - ・重要用語については太字表記を用い、さらには関連する内容を側注に記述するなど、意識付けができるように配慮した。
 - ・参照ページを丁寧に入れることで、各学習項目の関連性を意識できるよう配慮した。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
第1編 公共の扉をひらくために			
見取り図 「公共」の見取り図	A (1)	4-5ページ	2
第1章 公共的な空間をつくる私たち			
①社会のなかの私たち		6-7ページ	
②日本の文化と社会		8-9ページ	
③青年期とは		10-11ページ	1
④自己形成の課題		12-13ページ	
⑤ライフ・キャリアの形成		14-15ページ	1
特集 キャリア		16ページ	
特集 多様性と包摂		17ページ	1
⑥社会の多様性		18-19ページ	
⑦宗教と文化		20-21ページ	1
特集 人と社会		22-23ページ	
第2章 公共的な空間における人間としてのあり方・生き方	A (2)		
①幸福とは		24-25ページ	1
②自由とは		26-27ページ	
③正義とは		28-29ページ	1
④公正とは		30-31ページ	
特集 寛容と連帯		32-33ページ	
思考実験 産む・産まないを決めるのは？		34-35ページ	1
思考実験 エネルギーと環境問題		36-37ページ	1
思考実験 外部性と公共性		38-39ページ	1
第3章 公共的な空間における基本原理と日本国憲法	A (3) B アー(イ)		
①人間の尊厳と平等		40-41ページ	1
②民主政治と国民主権		42-43ページ	
思考実験 なぜ社会をつくるのか？		44-45ページ	1
特集 日本国憲法と3つの原理		46-47ページ	
③消極的自由と公共の福祉		48-49ページ	1
④積極的自由と義務		50-51ページ	1
特集 「新しい人権」		52-53ページ	
思考実験 新しい「新しい人権」		54-55ページ	1
⑤法の支配と人権保障		56-57ページ	1
⑥平和主義		58-59ページ	1
⑦日本の安全保障の現状		60-61ページ	
特集 平和的生存権とは		62-63ページ	1
特集 憲法改正の意味		64-65ページ	

第2編 よりよい社会の形成に参画するために			
見取り図 「政治」の見取り図		66-67ページ	
第1章 日本の政治機構と政治参加			1
①法の機能と限界		68-69ページ	
②国会の運営と権限		70-71ページ	1
③内閣と行政の民主化		72-73ページ	1
④裁判所と人権保障		74-75ページ	
⑤私たちと裁判		76-77ページ	1
⑥世界の政治体制		78-79ページ	
思考実験 「憲法の番人」は何を意味するの か？	Bアー(ア) Bアー(イ) Bアー(エ) Bイ	80-81ページ	1
⑦地方自治のしくみ		82-83ページ	
特集 地方自治への参画		84-85ページ	1
特集 防災を考える		86-87ページ	
⑧選挙のしくみと課題		88-89ページ	1
⑨政党政治		90-91ページ	1
⑩国民と政治参加		92-93ページ	
特集 メディア・リテラシー		94-95ページ	1
特集 デジタル空間の立法を考える		96-97ページ	
見取り図 「経済」の見取り図		98-99ページ	
第2章 経済のしくみ			
①経済活動と私たちの生活		100-101ページ	2
経済ゼミ 経済学の考え方		102ページ	
経済ゼミ 資本主義の進化		103ページ	
②市場のしくみ		104ページ	
経済ゼミ 需要曲線と供給曲線		105ページ	1
③市場の失敗		106-107ページ	1
④現代の企業		108-109ページ	
経済ゼミ 株式って何？		110-111ページ	1
思考実験 お金で買えないものってある？		112-113ページ	1
⑤国民所得		114ページ	
経済ゼミ GDPって何？		115ページ	1
⑥景気変動と物価の動き		116-117ページ	1
⑦金融のしくみと働き		118-119ページ	1
⑧中央銀行と金融の自由化		120-121ページ	1
⑨財政の役割		122-123ページ	1
⑩財政の課題		124-125ページ	
特集 租税と財政健全化		126-127ページ	1

第3章 変化する日本経済			
①戦後復興から高度経済成長へ	Bアー(ウ) Bアー(エ) Bイ	128-129ページ	1
②安定成長からバブル経済へ		130-131ページ	
③バブル後の日本経済		132-133ページ	1
④日本の中小企業		134-135ページ	
⑤日本の農業問題		136-137ページ	1
⑥公害の防止と環境保全		138-139ページ	
⑦エネルギーと循環型社会		140-141ページ	1
特集 地域通貨とは		142-143ページ	
第4章 豊かな生活の実現			
①私たちの生活と契約	Bアー(ア) Bアー(ウ) Bアー(エ) Bイ	144-145ページ	1
②消費者主権		146-147ページ	1
特集 消費者問題		148-149ページ	
③労働者の権利		150-151ページ	1
④現代の雇用・労働問題		152-153ページ	1
経済ゼミ 仕事について考えよう		154-155ページ	
⑤社会保障の役割		156-157ページ	1
⑥社会保障制度の課題		158-159ページ	
見取り図 「国際」の見取り図			160-161ページ
第5章 国際政治のしくみと動向			
①国家主権と国際法		162-163ページ	
特集 領土をめぐる問題	Bアー(ア) Bアー(イ) Bアー(エ) Bイ	164-165ページ	1
②人権保障の広がり		166-167ページ	
③国際連合の役割と課題		168-169ページ	1
特集 MDGs／SDGs		170-171ページ	
④冷戦下の国際社会		172-173ページ	2
⑤冷戦終結後の国際社会		174-175ページ	
⑥9.11後の国際社会		176-177ページ	1
⑦人種・民族・難民問題		178-179ページ	
特集 パレスチナ問題		180-181ページ	
思考実験 難民問題を考える		182-183ページ	
第6章 国際経済のしくみと動向			
①貿易と国際分業	Bアー(ウ) Bアー(エ) Bイ	184-185ページ	1
②外国為替のしくみと国際収支		186-187ページ	1
経済ゼミ 円高・円安って何？		188ページ	
経済ゼミ 国際収支の見方		189ページ	
③戦後国際経済の枠組みと変化		190-191ページ	1
④グローバル化する経済		192-193ページ	1
特集 ポスト資本主義社会		194-195ページ	

第7章 国際社会の現状と課題	B アー(イ) B アー(ウ) B アー(エ) B イ		
①地域統合の進展		196-197ページ	1
特集 EUの現在		198-199ページ	
②南北問題		200-201ページ	1
③新興市場国		202-203ページ	
④地球規模の諸課題		204-205ページ	1
⑤地球環境問題		206-207ページ	
⑥日本の役割		208-209ページ	1
第3編 持続可能な社会をつくるために	C		
課題探究① 民主主義を考えよう		210ページ	1
課題探究② 日本の格差問題		211ページ	
課題探究③ 科学技術の発展		212ページ	1
課題探究④ 外国人との共生		213ページ	
課題探究 課題探究のスキルアップ		214ページ	1
		計	66